

延岡西高同窓会は、明朗快活な母校の校風を受け継ぎ、  
同窓生の“心のふるさと”としてここより発展の道を歩みます。

# 思いは永久に ありがとう西高

宮崎県立延岡西高等学校校歌

一、歴史は香る丘の辺に  
智恵と美德と健康を  
求めて集う若人の  
正気は学園に溢れたり  
ああ 清新の我が母校  
輝く延岡西高校

二、紫匂う山深み  
敬と友情と礼厚き  
心も直く若人の  
のぞみは胸に溢れたり  
ああ うるわしき我が母校  
輝く延岡西高校

三、鐘の音わたる川の辺に  
和気と気魄と誠実を  
誓いて集う若人の  
伸びゆく力溢れたり  
ああ たくまじき我が母校  
輝く延岡西高校

四、高き希望の星陰に  
創建の道励み合う  
自律にめざむ若人の  
和進の力溢れたり  
ああ 豊かなる我が母校  
輝く延岡西高校



2007年3月3日 母校西高・感謝の夕べ ～600名の心ひとつに～  
(於・ホテルメリージュ延岡)

## 同窓会会長挨拶

岸上照夫(2回生)

県立普通科高校統廃合、初の対象校に選定された母校西高。残念無念はもう言うまい。全ては変化の流れに在る。44年間の西高の歴史は、13,093名の卒業生それぞれの人生に溶け込んで在る。

今夜は、私たちの青春の舞台であった母校に感謝の気持ちを捧げる集い、明日の閉校式の前夜祭となる記念のパーティーです。

120名を越える恩師、来賓のご参加を得て、600名に及ぶ参加者となった「母校西高・感謝の夕べ」。

語り尽くせぬ母校への思い、青春の思い出を、そして今の自分を、友と師と時間の許す限り語り合しましょう。

世の中如何に広しといえど、母なる高校はこの延岡西高唯ひとつ。

## 進行次第

8タイプにアレンジされた校歌のメロディでみなさんをお迎えて…

- 1)校歌演奏:弦楽四重奏 俵麻梨子さん(38回生)と仲間たち
- 2)同窓会長よりメッセージ:岸上照夫会長(2回生)
- 3)最後の学校長挨拶:河野 包校長
- 4)校歌作曲者 永友満子先生より声のメッセージ
- 5)来賓代表挨拶:首藤正治延岡市長(9回生)
- 6)乾杯:赤坂彦四郎初代同窓会長(1回生)
- 7)卒業生13,093名一挙紹介、レコード大賞受賞曲とともに。  
気になるところだけ見ていただければ結構、あとはどうぞご歓談下さい。
- 8)2007.8.13(月)第26回星遊会案内  
実行委員長 岩田浩之(24回生)
- 9)校歌斉唱
- 10)万歳三唱:結城宗一第2代同窓会長(2回生)
- 11)お披露目

## 宮崎県立延岡西高等学校同窓会会則

- 第1章 総則**
- 第1条 本会は宮崎県立延岡西高等学校同窓会と称し、本部事務所を延岡市野地町西高会館に置く
- 第2条 本会は会員相互の発展と親睦、交流を図り、地域文化の向上、社会福祉の充実に寄与し、国家社会に貢献することを目的とする。
- 第3条 本会は下記の会員をもって組織する。  
正会員 宮崎県立延岡西高等学校の卒業生及び延岡西高等学校に在学した者で会長の承認した者  
特別会員 宮崎県立延岡西高等学校の職員であった者
- 第2章 活動**
- 第4条 本会は第2条の目的を遂行するために下記の事業を行う。  
1. 同窓会開催に際し実行委員会を結成する  
2. 会報及び会員名簿の発行  
3. 講演会、音楽会、講習会等の開催  
4. 社会福祉活動への協力  
5. その他必要な事業
- 第3章 役員**
- 第5条 本会に次の役員を置き、下記の任務を司る。  
会長 (1名) 本会を代表し、会務を総括する  
副会長 (若干名) 会長を補佐し、会長に事故ある時は代行する  
理事 (若干名) 会の運営並びに緊急な事項の審議に任ずる  
必要ある時は会長は特別会員の中より理事を委嘱し、会務に参加させることができる  
会計 (1名) 会計業務全般を行う  
監事 (2名) 運営及び会計監査を行う
- 第6条 本会に顧問を置くことができる。顧問は理事会の承認を経て会長がこれを委嘱する。
- 第7条 理事は正会員の中から選考し、総会の承認を得て決定する。会長、副会長、会計及び監事は、正会員の中から理事が選考し、総会の承認を得て決定する。役員任期は1年とする。但し、再選任は妨げない。又、任期中途において欠員を生じ、その補充をする時は理事会で選出する。その後任者の任期は前任者の残余期間とする。
- 第4章 機関**
- 第8条 本会は第2条の目的を達成するため下記の機関を設ける。  
通常総会 原則として毎年8月にこれを開く。予算案の審議決定、決算の承認、会則の変更、その他重要事項の議決及び役員を選出を行う  
臨時総会 会長が必要と認めた時及び会員の過半数が議題条件を示した時、随時に開く  
理事会 会長、副会長、理事及び会計、監事、顧問をもって組織し、会の運営に関する事項及び緊急重要事項を議決する
- 第9条 すべての会は出席者の多少にかかわらず、その議決は出席者の過半数をもって決める。賛否同数の時は議長が決する。
- 第10条 本会の会務を処理するため必要に応じ、庶務係等を置き、会長が委嘱する。前項の係員には理事会で決定した手当てを支給することができる。
- 第11条 本会は必要に応じて支部を置くことができ、本会は支部に対して援助する。支部規程は別に定める。
- 第5章 経理**
- 第12条 本会費の経費は下記の収入による。  
1. 同窓会年会費 会員は、会の運営を円滑にするため年会費(運営協力費)として、毎年1,000円を納付するものとする。  
2. 寄付金  
3. 事業収入  
4. 雑収入
- 第13条 本会の会計年度は毎年7月1日に始まり、翌年6月30日に終わる。
- 第6章 附則**
- 第14条 本会則の改正は理事会においてこれを審議し、総会に出席した会員の過半数の同意をもって決定する。
- 第15条 本会則は昭和41年4月1日から実施する。本会則を平成19年2月11日改正、平成19年4月1日より実施する。

去る平成19年2月11日、13時30分より西高会館において、延岡西高同窓会・臨時総会を開催しました。  
母校閉校を機に価値ある西高同窓会を再構築していくため会則を改正する必要がありました。理事会で審議し、臨時総会で議決された同窓会会則は右の通りです。

## 『西高会館』運営について

(今春4月1日より「西高同窓会館」と名称変更)

西高正門前に、敷地220坪、建物100坪のセミナーハウス、「西高会館」が平成9年竣工。PTA会費より総費用7,330万円(土地・建物)で建設。平成19年3月まで所有者はPTA、土地名義は玉木前同窓会長、運営は学校となっていました。

一昨年の閉校決定後、PTAより同窓会に会館運営要請があり、平成19年4月1日より同窓会が所有者となりました。

会館の利用については、障害児学童保育「ひまわりクラブ」の利用計画を内定しています。“ひまわりクラブ”は、会員・指導員ボランティア20余名のNPO法人で、知的障害のある子ども達が、地域とふれあい、将来は社会の一員として自立をめざす活動(療育)を行っています。同窓会は場所を提供してこの福祉活動を支援します。

ひまわりクラブの会館使用時間は8:00~18:00(月~土)であり、同窓会による会館利用が主に夜間、祝祭日となるため、時間も重ならず一体となって有効に運営できると思います。



## ★同窓会費の納入をお願いします!!★

～新たなる「西高同窓会」発展のために!～

年会費 1,000円

- 納入方法は、郵便振替用紙にてお願いいたします。  
送金手数料受取人払いの、赤い用紙をご利用ください。
- ☆郵便振替☆  
受入先記号(口座番号) 01710-5-118911  
受入先氏名(口座名義) 延岡西高等学校同窓会

平成19年度同窓会役員「★役職/氏名(回生)」

★会長/岸上照夫(2) ★副会長/上田耕市(7) 野中玄雄(9) 佐伯卓信(10) 堀田宗範(12) ★理事/長渡憲次郎(1) 児玉幸二(2) 吉田和豊(3) 戸高末広(4) 吉田建治(5) 松山博文(6) 有村 誠(7) 鉦 義昭(8) 伊藤英二(9) 後藤 均(10) 木村重俊(11) 川並次郎(12:事務局/会計) 笹田勉介(12) 甲斐睦章(13) 本部仁俊(14) 池田修一(15:事務局補佐) 柳田 淳(16) 三友美保(17) 西村寿洋(18) 竹井孝成(19) 峯田克明(20) 川崎 修(21) 藤原荘一郎(22) 中野美津穂(22) 田熊秀樹(23) 美村弓香里(23) 岩田浩之(24) 柳田美也子(24) ★東京支部長/後藤 泰(1) ★宮崎支部長/田中康博(3) ★西白杵支部長/岩田篤徳(4) ★顧問/赤坂彦四郎(1) 玉木富三雄(1) 結城宗一(2) 玉置光明(3) ★監事/岡田孝志(1) 中村哲男(4)

## 同窓会事務局

〒882-0803 延岡市大貫町2-3008(池田)  
携帯 080-1774-2450(同窓会連絡専用) Fax.0982-34-2762  
ホームページ <http://www.seiyuukai.net> E-mail [info@seiyuukai.net](mailto:info@seiyuukai.net)

## 延岡西高同窓会館

〒882-0802 延岡市野地町4-3535-1